

2024

令和6年6月18日

第14号

(通算119号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

# IT短大VIEW!

2026年 県立IT短大は「大学校」に変わります。



## 1 国内外のIT先進技術学ぶ



6月12日(水)、インターネット技術の最先端と近未来をテーマとした「Interop24 Tokyo」(幕張メッセ)を見学しました。本校では、この見学を、最先端のIT技術に接しIT業界の最新の動向を知る機会としています。学生は、国内だけでなく海外企業の展示にも足を運んでいました。

ベトナムのブースを見学した2年生の学生に感想を聞いてみました。板倉 剣(明秀日立高卒)さんは「ベトナムの企業が、IT技術で日本に進出していることに驚きました。ベトナムについて興味が沸きました」

米樹綾佑(佐和高卒)さんは「日本語レベルの高いエンジニアが、日本企業向けに高品質な開発サービスを提供している」

飯島喬仁(勝田工高卒)さんは「IT技術を通して文化的な多様性と国際的なコミュニケーション能力が素晴らしい」

根本晃希(常磐大高卒)さんは「IT技術に加えて、ベトナムの言葉、「こんにちは」→シン チャオ(Xin chào)、「ありがとうございます」→カム オン(Cám ơn!)を教えてもらいました」

見学会を通して、学生たちは、日々学んでいるIT技術の目覚ましい進歩と、海外企業の取り組みを学び交流を深めていました。



## 2 みんなの母校訪問⑦

### 県立水戸第二高等学校

明治33(1900)年、県内初の高等女学校として本年度で創立124年目を迎える伝統校です。

豊かな教育環境の中、国公立大学へ122名を超える進学実績を上げ、SSH指定校として理数教育にも力を入れています。

渡辺 剛校長から「卒業生の皆さん、知識や実践を積み重ねて頑張れ！」とエールを頂きました。



## 3 企業見学レポート

「Interop24 Tokyo」(幕張メッセ)を見学し、学生が興味・関心を持った製品や技術、印象に残った点をレポートにまとめました。ここでは1年生のレポートをピックアップしました。



### ●堀江詩音さん(日立北高卒)

◇様々な企業のIT技術者が活躍していて、私も活躍できる技術者になりたいと考えた。

また、今回の企業見学で日本のIT社会を背負っていく一人として、大学の授業にしっかり取り組み技術を身に付けていきたい。

### ●山中悠梨音さん(那珂高卒)

◇AIを活かした技術が多くあり、需要が伸びていることを実感した。

それぞれの企業が技術の高度化により一般の人にも使いやすいシステムの開発を目指していることを感じた。



### ●田畑 潤さん(鹿島高卒)

◇大企業だけでなく、中小企業の多くがAIに注目していて、多くの製品やシステムを開発していた。

これからもっとAIの分野は発展していくと思うので、時代の波に乗り遅れないようにしっかりと勉強していきたい。

### ●森木蒼麻さん(那珂高卒)

◇同じセキュリティ技術でも企業によって力の入れ方や考え方が違うことが分かった。

講演やパンフレットを見たとき、その違いが良く出ていたのが面白いと思った。

### ●増山直樹さん(明秀日立高卒)

◇IT分野でのアンテナを常に高くしておくことが大切だなと感じました。

情報系の分野の勉強を始めたばかりで知識が足りず、企業の説明があまり理解できなかった。



### ●川島優愛さん(石岡第一高卒)

◇今までのIT技術といえばロボットという印象があったが、今回の企業見学でそれぞれの企業がどのようにIT技術を駆使しているかが分かった。

企業によってIT技術をどのように駆使するかが異なっていて話を聞いて勉強になったことが沢山あった。

